

2026年4月15日

春の謎解き大冒険！ 「消えた木子と森の古文書」開催

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】では、4月18日（土）から5月17日（日）まで、春の謎解き大冒険！「消えた木子と森の古文書」を開催します。本イベントは、信州大学謎解きサークル「信大回廊」と協働で実施する体験型謎解きゲームです。公園の豊かな自然の森を舞台に、学生ならではの柔軟な発想を活かした謎解きを楽しみながら、園内を巡ることができます。



◆森の妖精モーリーを探そう

消えた木子と森の古文書

自然豊かな森の中を巡りながら楽しむ体験型の謎解きイベント。今回は、一人で宝探しに行き行方不明となった公園のマスコットキャラクター木子（もっこ）を、古文書のヒントを頼りに助けに向かうというストーリーです。参加者はマップを手がかりに「森の妖精モーリー」を探し、各所で謎を解きながらキーワードを収集。集めたキーワードがゴールへのヒントとなります。新緑が美しい春の森の魅力を感じながら、子どもから大人まで夢中になって楽しめます。

- 期間：令和8年4月18日（土）～5月17日（日）
- 受付：インフォメーションセンター
- 参加費：無料（別途入園料が必要）
- 協力：信州大学謎解きサークル「信大回廊」
- 協賛：安曇野気船

◆謎解きを自然体験の入口に

本イベントは、謎解きを楽しみながら親子で森に入り、道なき道を歩くなど、五感を使った体験を通じて、森の魅力に触れていただくものです。子どもたちに野遊びや自然体験の楽しさを伝えるとともに、保護者世代にも自然と触れ合うきっかけを提供し、親子で「自然は楽しい」と感じるきっかけづくりを目指します。

◆学生の発想を生かした公園づくり

本協働では、公園にとっては学生ならではの柔軟な発想を生かした新たな魅力づくりやにぎわいの創出につながり、学生にとっては公園という実践の場で企画力や運営力を高める機会となります。双方にとって有意義な連携を通じて、公園を「訪れる場所」から「関わり、育てる場所」へと発展させることを目指します。



紅葉の森での謎解き（2025/10/25撮影）



森の妖精モーリー（2026/3/29撮影）

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当：山野、曾根原
〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214
https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/

公園公式SNSもご覧ください X Instagram Facebook